

みちこだより

(日本共産党・笠岡市議会議員 ひのつ倫子)

2004年3月 No.16
〒714-0055 笠岡市生江浜965
Tel&Fax 0865-66-1738
携帯電話 090-2862-4775

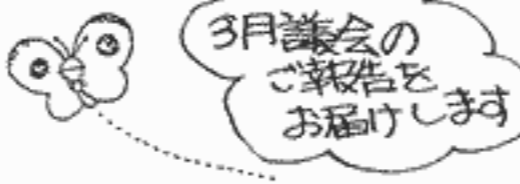


こうした条項の、どれひとつとっても、市長教育長が言うような厳しいものではない。住民に目線があるのか、一部企業に目線があるのか、明らか。答弁は前回と同様のものでした。

私は今後とも、市民の会の皆さんと共に、安心して住める笠岡の街づくり、青少年の健全育成の環境づくりに向けて、がんばっていく決意です。

3月議会のご報告

三月議会で私は、①場外車券売り場問題、②学区外通学と学区制の問題、③乳幼児医療費の問題で質問しました。



場外車券売り場問題について

9月議会で、青少年の健全育成上の問題2号線の交通渋滞の問題などで、市長、教育長に、「設置反対の立場」を求めました。

これに対し、市長も教育長も「商行為。行政がとやかく言うものではない。厳しい規制がある。津山では問題が起きていない。おきたら改善を申し入れる。」という答弁でした。

12月議会で、「津山で中高生が出入りしているという事実」「津山とは立地条件が違う」などを、例を挙げて示し、新たな答弁を期待しました。

しかし、同じ答弁の繰り返しでした。

1月19日、反対する市民の会6名で、玉野市に出向き、競輪局長と話し合いを持った。「笠岡市のメリットをいうが、笠岡市民のことは二の次で、玉野市の都合にしか過ぎない。大変迷惑だ。勇気を持って撤退を。津山では、中・高校生など未成年者の出入りがある。必ず起きる2号線渋滞問題。住民同意を得たと言っても、住民からの反対の投書、署名への

積極的な賛同」などの実態を示したところ、反論はできず、「笠岡市長も友好的だ。問題が起きないように対処する」という返事でした。

3月5日、9日、署名の追加提出。合計8105名の反対署名となった。あらためて市長、教育長に、健康で文化的な街づくり、青少年の健全育成の観点から、設置反対の立場を明確にすべきと質問しました。

市長も教育長も「厳しい規制に基づいている」とたびたび答弁しているが、取り寄せた自転車競技法と照らしあわせて、1月19日直接電話で経済産業省に問い合わせました。

第14条2項2号、発売施設を中心とする交通の状況図に関して、「国道2号線で、交通渋滞が予想される。どのようなレベルが判断基準ですか？」と質問。「申請書が出されたら調査に行く。判断基準はない。交通渋滞問題で、許可が取り消された例はない。」とのこと。

第15条1項1号「学校その他...に、著しい支障をきたす恐れがないこと」について、「『著しい支障』と言う基準はありますか？」と聞くと、「そんなものはありません」という返事。

第7条の2、「学生生徒および、未成年者は、車券を購入、又は譲り受けてはならない」とある。「違反した場合の罰則規定は？」と聞くと、「21条、50万円以下の罰金です。」との返事。営業停止ではないのです。(ア)

乳幼児医療費の問題について

就学前まで乳幼児医療費窓口無料化の国の制度化を求める声は、全国に大きく広がっています。岡山県は、国に対する意見書は採択しているが、窓口無料化は三歳未満まで、中国5県中最低の水準です。しかし県民の声に応え、10月より入院に限り、就学前まで窓口無料化を実施することを発表。若干であれば、市の負担が軽くなる。現行制度を県の実施時期に合わせて、就学前まで拡大してはどうかと質問しました。

これに対し市長は、「国に制度化するよう要望している。現在の笠岡市の制度を変えるつもりはない。」と答弁。私は子育て支援のため、乳幼児医療費無料化の対象年齢の引き上げに向け、今後ともがんばります。

総務文教委員会 3・11

場外車検場設置反対の請願署名の審議が行われた。私以外の議員は反対をし、場外車検場設置推進の立場を表明、請願は不採択となった。

3月19日、本会議で審議され、私と同僚の原田毅議員のみが賛成で、ほかの議員は設置推進の立場をとりました。

学区外通学と

学区制の問題について

飛鳥小に続き今年度神外中へ、学区外から通学を認める条例ができた。学区外の通学は特例であり、憲法、教育基本法に基づいた、戦後教育の教育理念を具体化した、地域で作る学校、小学区制をなくすことに連動するものであってはならないと質問しました。

学区制をなくした東京品川区は、学区選抜制が実施されている。区の教育委員会実施の保護者アンケートでは、学校を選んだ理由の1位は「学校の近さや通学のしやすさ」で、69%。「小学区制を守れ」の声が最多です。学区制をなくせば島の学校の統廃合は一気に進むことにも触れ、学区制をなくさないよう質問。教育長は、「このたびの学区外通学は特例。学区をなくすことは考えていない。しかし社会的状況変化などを見て、検討したい。統廃合のために学区をなくすことはしない。」と答弁。教育長は学区制を将来に渡って守るとは言っていない。私は憲法、教育基本法の理念を具体化した小学区制を守るために、今後ともがんばります。



予算質疑①

Q 公民館運営費が50%削減されているが、その運営実態をどう理解しているのか
A 厳しい財政状況下理解してほしい。(ここにも住民へのしわよせが...)

予算質疑②

Q 真鍋島診療所について、「レントゲン機器の活用を」「歯科を月1回でも再開してほしい。」などの島の人たちの声にどう応えるのか。
A 機器の老朽化、医師の派遣対応など問題が残る。島全体の医療施策充実の中で歯科医師会と相談、検討したい。



あしあと

- 1/8 金浦会新年会出席
- 1/10 倉工でのバスケット試合の応援。県大会出場は快挙、大差で敗退したものの、代替選手もいない中で、懸命のプレイは感動しました。



シュート!!
きまったー!!

- 1/18 総代会新年会出席
- 1/22 市職労旗開き出席



このパワーこそ、未来の
笠岡を担う!!

- 1/24 J K C 笠岡支部総会出席
『反対する市民の会』会議出席
- 1/25 国体民泊報告会出席
- 1/26 中央小で、「昔のお話」に招かれ、神島からのおじいちゃんと共に、子ども達に昔の暮らしや遊びについてお話をします。
- 1/27 総務文教委員会
- 2/1 2区新年会出席
- 2/8 「場外車券売り場設置反対」チラシ配布
- 2/12 井笠地方振興局で、12年度にさかのぼる水門番報酬所得納税通知について、県の責任を問う

2/14 北木島、真鍋島訪問。春一番の雨、風で帰りの船が欠航。海上タクシーで帰ることができ、ほっと一安心。

2/17 『反対する市民の会』6名と玉野市へ行き、笠岡車券売り場設置計画中止求め競輪局長と話しあう。

2/19 中央小で、子ども達と縄作りを楽しむ。北木島からのおじいちゃんと共に参加。

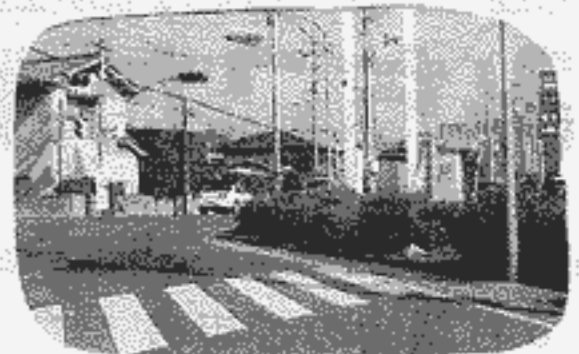


マッタ—!! グ—!!

- 2/28 白石島訪問
- 2/29 市内スーパー前で、「場外車券売り場設置に反対」の街頭署名に取り組む。

ありがとうございました。

1 見通しの悪い、マックスバリュ前、孫治端(まごじばな)の交差点、植え込みを見通しよくなるよう、刈り込んで頂きました。セルフの精米機の移動も、していただきました。(入江)



「反対の会」が
署名を募る
笠岡への玉野競輪
場外車券場設置
反対署名のみなさん!
ありがとうございました。

- 2 高潮時、民地に潮が上がるのを防ぐため、マンホールの中に、排水量も大きく、低音の自動運転排水ポンプをつけて頂きました。(生江浜沖浦)
- 3 旭が丘メイン通りの路面の補修。
- 4 金浦ちとせ橋の西路面の補修。



- 5 生江浜下水道工事に伴う、地域の要望に迅速に快く対応して頂きました。
- 6 吉浜西宮前路面の補修。(吉浜)
- 7 夜間が暗い相生橋に、反射テープを取り付けて頂きました。(新川)
- 8 原因不明で消えたままの、金浦橋西、国道沿いの照明灯を、新しく付け替えて頂きました。(生江浜)
- 9 「ひったか」時、特に混雑する「ちとせ橋」、歩行者の安全確保のため、低いらんかんを高くして、大正ロマンを漂わせるつくり改修して頂けるこ

- とになりました。(金浦)
- 10 夜間暗いので金崎の公園横に照明灯を設置して頂くことになりました。(金崎)
- 11 飛島の高低差のある道に危険防止のガード柵をつけて頂くことになりました。

夫の一言

この3月議会が、妻の1年生議員として最後の議会となりました。今後も子供たちに夢のある、健康で、文化的な街づくりに、妻と共にがんばる決意です。よろしくお願いたします。 一 樋之津 周明【旧姓 林】一

- 3/1 飛島訪問 3/2 高島訪問
- 3/16 金浦幼稚園卒業式に参列
- 3/17 金浦中学校卒業式に参列
- 3/18 金浦小学校卒業式に参列
- 3/27 新川保育園修了式に参列